

一般社団法人京都府タクシー協会

取組の概要

- ◆観光需要の本格的な回復を受け、京都市を訪問する観光客は増加傾向にあり、多客時には新幹線等が通る京都駅においては、観光客がタクシー乗り場に列をなす状況が発生し、地域の課題になっている。
- ◆特にタクシーは、車両1台に少人数で乗車するケースも多く、さらにタクシー乗務員数がコロナ禍で減少していることも相まって、効率的にタクシーを利用できるような方策を検討する必要があった。
- ◆そこで、タクシー協会が主導し、特に混雑が見込まれる秋の観光シーズンにおける観光課題を解決する施策として、京都駅烏丸口から金閣寺行の乗合タクシー「金閣寺シャトル」の実証運行を実施し、1両に少人数で乗車していた旅客の需要を取りまとめることで、観光客の効率的な輸送を図るとともに地域の課題である乗り場の待機列による混雑を改善する取り組みを実施した。

1. 多様な主体の実質的参画

- ◆従前より、京都では、タクシー協会が主導し、会員事業者や関係機関との調整を行い、諸課題に対して迅速対応してきた。今回の実証運行においても、オーバーツーリズム対策に対応するため、タクシー協会が主導し、いち早く関係者間の調整を行い、実証運行に結びつけている。
- ◆実施にあたり、**協会が主導する形で関係する行政機関も委員に含めた「乗合タクシー運行実証実験実行会議」を設置し、**タクシーが果たすべき役割について、多角的な視点から計画を立案した。
- ◆多様な主体間の調整を行い、**市域のタクシー会社9社にて実証運行**を実施することができた。

2. 創意工夫

- ◆実証運行に先行してプレス発表やプレ運行を実施し、限られた時間内で事業者その他関係者との調整を行い、円滑な実施が可能となる枠組みを構築した。
- ◆京都市とも連携し、主に外国人観光客に対してバス、通常のタクシー、乗合タクシー、いずれの移動手段が最適化を案内、振り分ける体制を整えることで移動経路の分散化を行い、駅前の混雑緩和を図った。
- ◆結果として、タクシー事業者としては効率的な運行を達成することができ、観光客は待ち時間を短縮でき、駅利用者にとっては混雑緩和が図れたことで、**三者にメリットのある取組**となった。
- ◆観光地域において、**個社を超えて複数のタクシー事業者が連携して、ターミナル駅から主要観光地への乗合タクシーを運行したことは全国初の取組**であり、政府の観光立国推進会議における「オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた対策パッケージ」として提案され、採択されている。

3. 自立性・継続性

- ◆実証運行期間内に利用者アンケートを実施することで、実証の検証や様々な多客期におけるニーズを把握することができることから、次回以降の乗合タクシーの運行をよりスムーズに実施できるサイクルが確立している。
- ◆その結果、参画した9社間の連携がより強固となり、**令和6年の大型連休期間においては、より多くの観光客の訪問が想定される高台寺・東山エリアへ京都駅から乗合タクシーの運行を実施した。**
- ◆京都市としても、交通混雑緩和・移動経路分散策として乗合タクシーの実証運行を重視していることから、今後も自治体と協力し事業を継続していくことが期待される。

期間限定 実証実験
「京都駅→金閣寺」
定額乗合タクシー運行のお知らせ
2023.9.30(土)~2023.11.26(日)
土・日・祝のみ運行(但し、11/20,21,22,24は平日も運行)

ジャンボタクシー 運行します!

行列回避 時間短縮 体力温存 安心定額

▽運行時間
・プレ運行期間(9月~10月)
9:45AM~2:15PM
概ね30分間隔
・本運行期間(11月)
9:45AM~2:30PM
概ね15分間隔
(所要時間は約35分)
※予約ではありませぬので直乗、乗り場へお越し下さい。
一部乗客が立回りの多い場合があります。
乗車時の状況により変更があります。

▽運賃
大人(中学生以上)
1人 2000円
小人(小学生以下)
1人 1000円
※座席を付けない乳児は無料
※身体障害者手帳等提示で1割引き
現金のみ
乗車時にお支払いください

▽乗り場
京都駅烏丸口
タクシー乗り場東側
臨時専用乗り場
※フォーリンフレンドタクシーと共に

バス 乗合タクシー 臨時専用乗り場

京都府タクシー協会
Kyoto Prefecture Taxi Association

京都駅ビル